

2022年7月1日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社メディア・マジック様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社メディア・マジック様(北海道札幌市、代表取締役 里見英樹様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 メディア・マジック
所在地	札幌市中央区北3条西18丁目2番10号MMAビル
代表者	代表取締役 里見 英樹
業種	情報サービス業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 メディア・マジック

SDGs宣言



2022年7月1日
株式会社 メディア・マジック
代表取締役 里見 英樹

SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

安心・安全・高品質なサービスで喜ばれる企業へ

社員1人1人がコンプライアンスを徹底し、透明性の高い企業経営を維持すると共に、お客様に喜ばれることを喜びに感じるコンテンツサービスを提供してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)への取組
- ・入社時と年2回のコンプライアンス教育
- ・外部講師による社内セミナー実施や外部セミナーの受講
- ・カスタマーリレーション課の設置によりお客様の声を社内共有、業務へ反映
- ・研修参加によるCSR教育実施
- ・ハラスメント相談窓口の設置を就業規則に明記



地域とともに、地域のために

地元人材の積極採用や、当社開発のバスロケーションシステムや観光アプリなどのサービス提供・充実化により、北海道に寄り添った地域社会への実現に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・バスロケーションシステムのサービス提供、充実化
- ・地元人材の積極的な採用
- ・観光アプリなどのサービス提供、充実化
- ・リターン、Iターンへの積極採用
- ・舞台公演、ボリング大会、Eスポーツへの協賛・寄付
- ・大学生の会社見学やインターンシップの受入



働きやすい職場づくりの実現

健康経営の促進によるワークライフバランスへの取り組みや、多様化する働き方に対応するためのテレワーク環境整備など、全社員が積極的に働きやすい職場環境の実現に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・労働時間の管理徹底
- ・産休、育休や育児時間、看護、介護休暇の取得促進
- ・テレワーク環境整備(全社員用のPC、モニター購入等)
- ・女性が活躍できる職場作り
- ・採用、評価、福利厚生等の待遇に性差ない制度の整備
- ・定期健康診断の実施



環境への配慮

全社員が環境配慮に対する理解・意識の向上を図りながら、地球環境・地域環境の保全に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・環境配慮型製品の積極的導入
- ・ゴミ分別方法の掲示
- ・CO2削減のためのエコドライブ活動
- ・照明や電子機器のスイッチOFF推奨運動(注意喚起シール貼付けなど)



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。